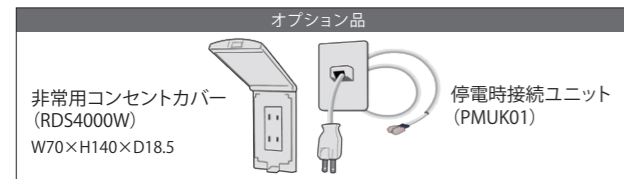
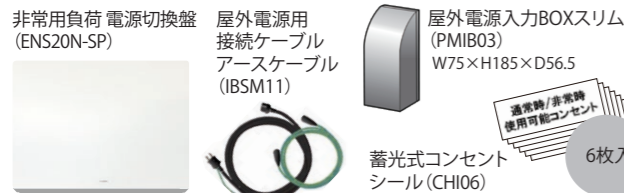


仕様一覧

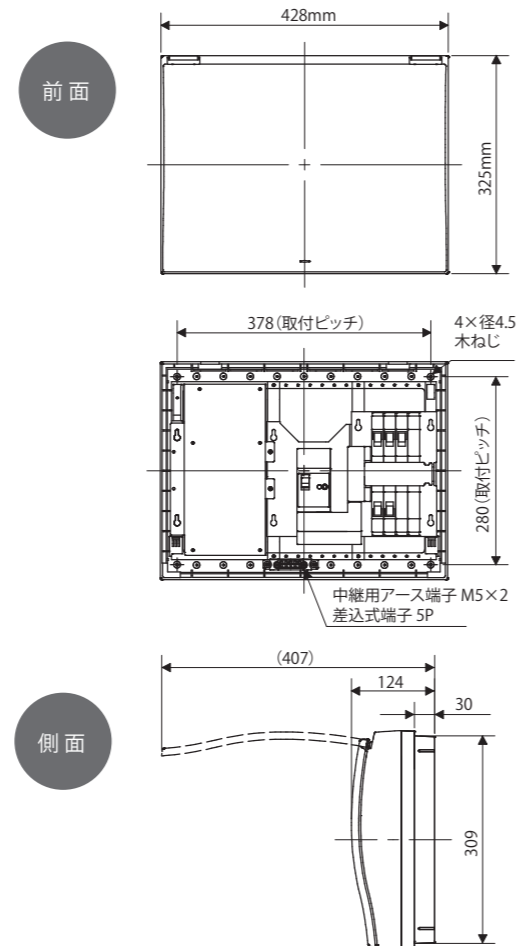
| 項目 | 内容 | |
|----------|-----------------------------|---------------------------------|
| 分電盤セット品番 | ENS01 | |
| 分電盤本体品番 | ENS20N-SP | |
| 製品名 | エネシフト (非常用負荷 電源切替盤) | |
| 定格電圧 | 単相二線式 AC100V | |
| 定格周波数 | 50/60Hz | |
| 定格消費電力 | 5W未満 | |
| 定格入力 | 優先①100V/20A 優先②優先③100V/15A* | |
| ブレーカー | 主幹 | 相線式 単相二線式 |
| | ブレーカー 2P2E (漏電遮断機能付) | 系統数 1系統 |
| | | 定格 AC100V/20A |
| | | 定格周波数 50/60Hz |
| | | 相線式 単相二線式AC100V |
| 分岐 | ブレーカー 2P1E | 系統数 5系統 |
| | | 定格 AC100V/20A |
| ブレーカー | 2P1E | 定格 AC100V/15A |
| | サーキットプロテクタ | 定格 AC100V/15A |
| 出力 | 相線式 | 単相二線式AC100V |
| | 系統数 | 5系統 |
| | 定格 (5系統合計) | 2.0kVA (AC100V/20A) |
| | 定格周波数 | 50/60Hz |
| 形状 | 外形寸法 | W428mm×H325mm×D124mm (扉開D407mm) |
| | 重量 | 4.5kg |
| | 使用温度範囲 | 周囲温度 -5 ~ 40℃ |
| 使用湿度 | 湿度90%RH以内 (湿度変化で結露しないこと) | |

*接続する電源の出力に因ります。 特許第7045091号

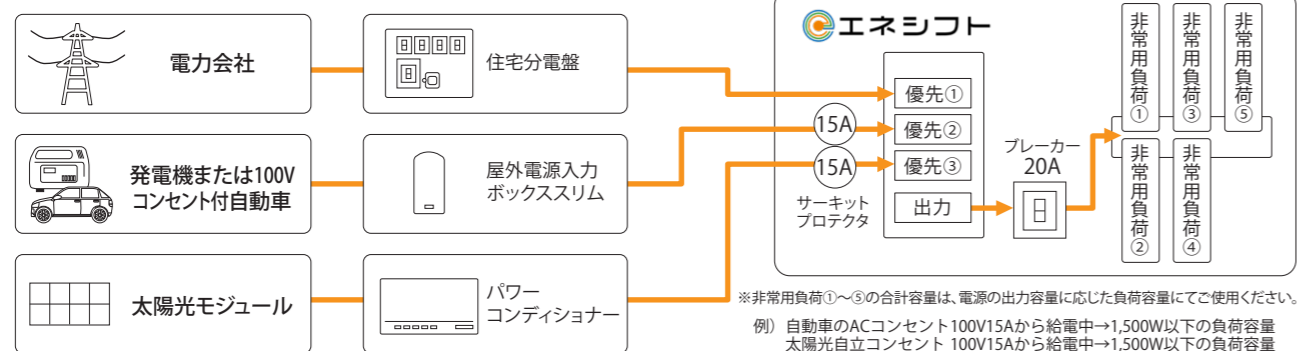
本体セット品 セット品番:ENS01



外形寸法



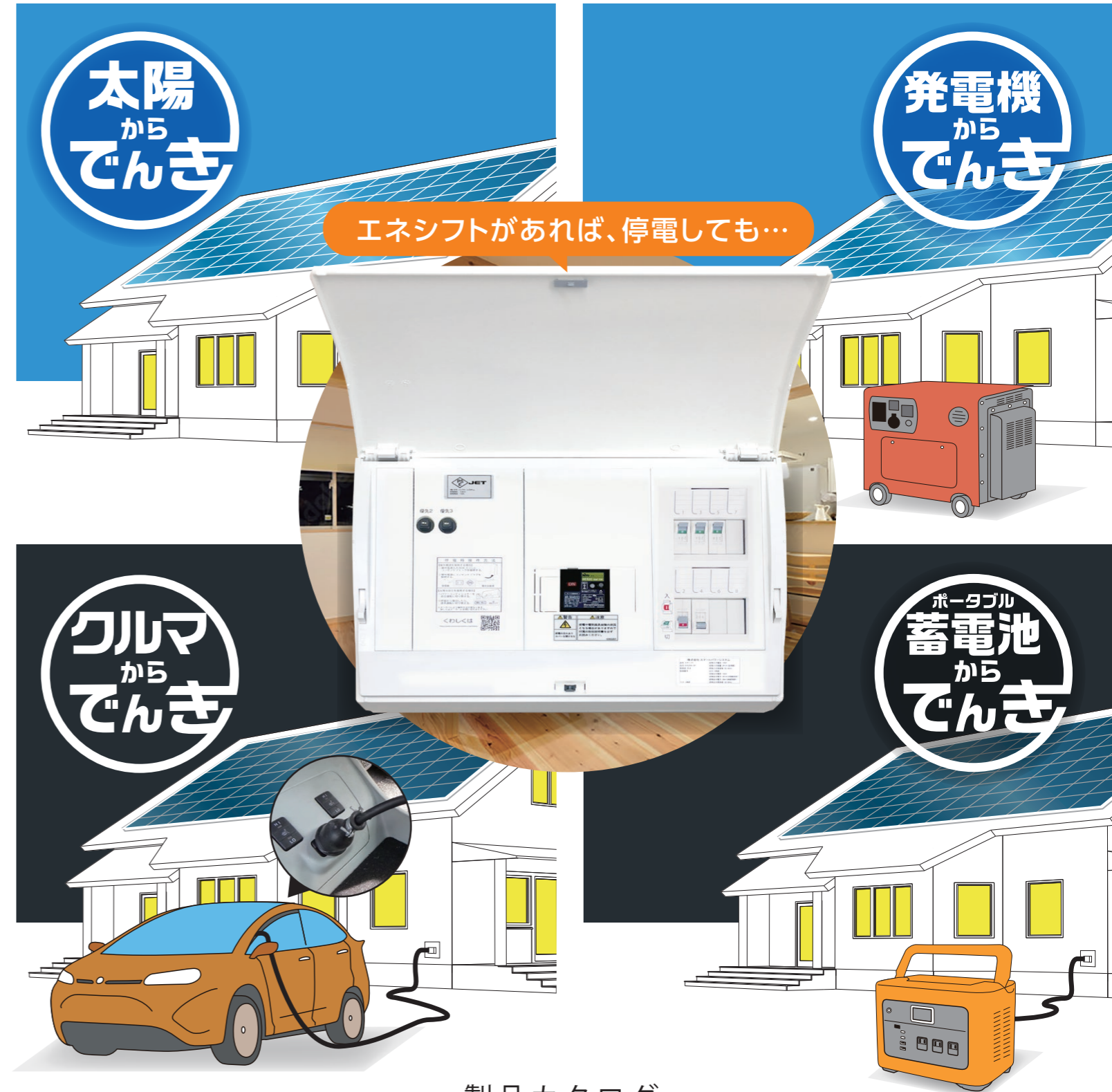
配線図 (推奨電源例)



※非常用負荷①～③の合計容量は、電源の出力容量に応じた負荷容量にてご使用ください。
例) 自動車のACコンセント100V15Aから給電中→1,500W以下の負荷容量
太陽光自立コンセント 100V15Aから給電中→1,500W以下の負荷容量

もしもの時に頼れる暮らし。身の周りの電気を活用し、低コストで停電に備える。

ENESHIFT
エネシフト



エネシフトは**停電**すると、

- 太陽光発電システムから
- HV車・EV車・PHEV車^{※1}から
- 発電機から
- 蓄電池から

※1:AC100V1500Wコンセントついている自動車に限ります。

接続した電気を**自動的に**宅内に供給するシステムです。

Point 1 車や太陽光発電システム以外にも、様々な電源から電気を供給できます。



太陽光発電システム 自立運転出力 AC100V15Aコンセント付自動車 (HV車・EV自動車・PHEV車など) 正弦波インバータ 100V発電機 ポータブル蓄電池

給電可能な電源

通電時 2.0kVA (100V/20A) 停電時 1.5kVA (100V/15A) まで^{※2}

※2 優先①電力会社からの給電中は2.0kVA(100V/20A)までご利用いただけます。優先②および優先③からの給電中は、最大1.5kVA(100V/15A)までですが、各種電源の出力容量にあわせてご指示ください。

Point 2 停電時、復旧時の切替は、エネシフトが自動で行います。^{※3}

切替スイッチなどの操作を必要としません。停電したら、エネシフトが自動で接続した電気の供給元を切替えるので、簡単にお使いいただけます。

※3:太陽光発電や屋外電源BOXから電気を供給する際、レバーやスイッチの操作は不要で自動で切り替わります。停電復旧後も自動で切り替わります(屋外電源BOXより電気を供給する場合は、ケーブルの接続と機器の電源作動が必要です)。

Point 3 停電時に電気を使える場所が広がります。^{※4}

例えば太陽光発電システムのみ導入した場合、停電時に使えるコンセントは通常1カ所のみとなります。エネシフトがあれば、太陽光発電システムや、100Vコンセント付自動車や発電機などの電気を、宅内の様々な場所で使えるようになります。

※4:停電時に使える電気回路をあらかじめ5回路合計2.0kVA以下・100Vで回路設定してください。ただし、優先②および③からの電気供給中は、電源の出力に合わせて使用量を抑えてください。※4:ガス給湯器の場合(エコキュートはご利用できません)。

停電時
太陽光発電システムや屋外電源などから様々な回路へ電気供給



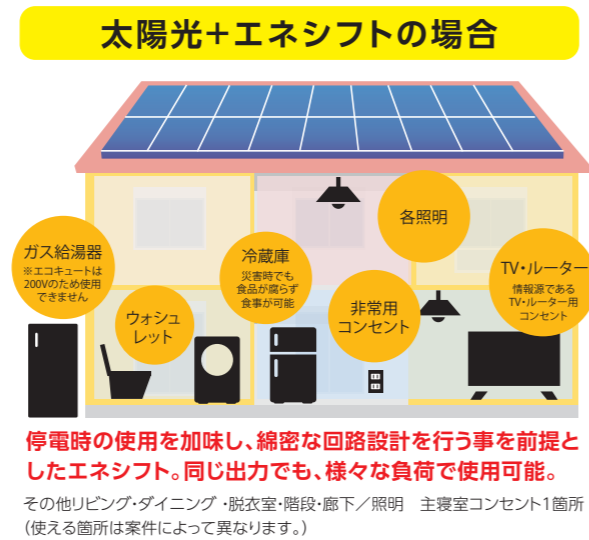
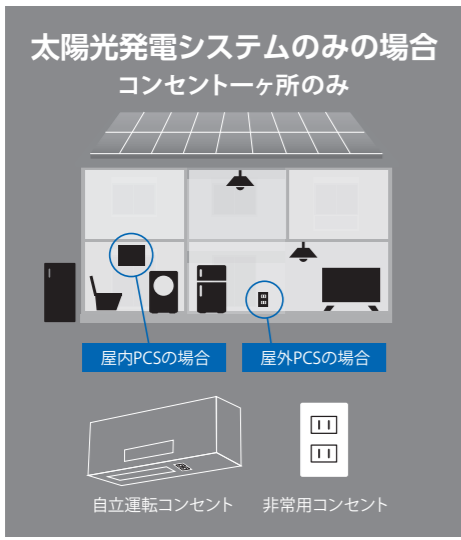
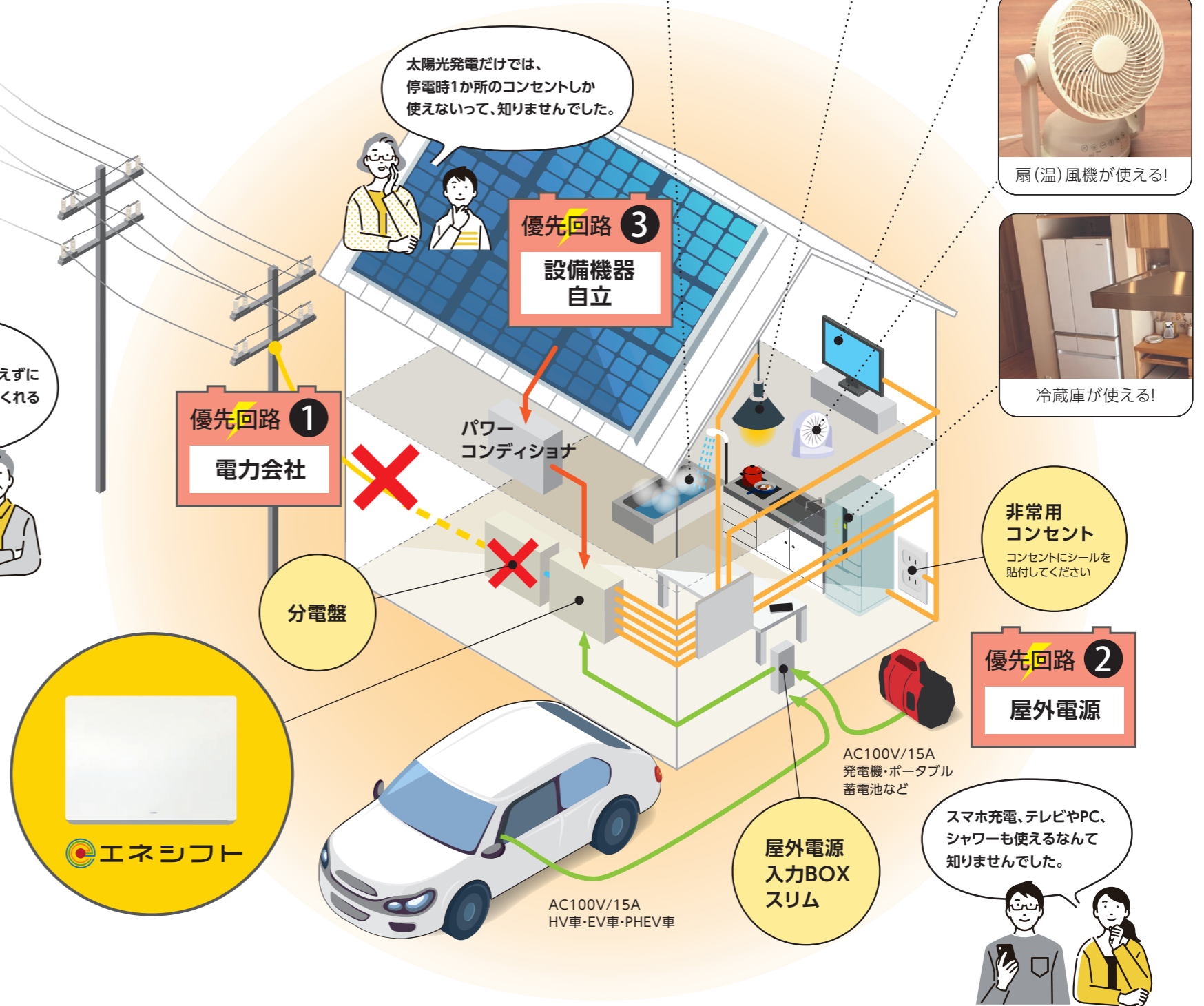
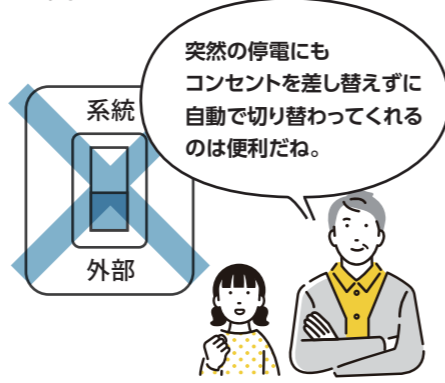
スマホが使える! シャワーが使える!^{※4} 照明が使える! テレビ、PCが使える!



扇(温)風機が使える!



冷蔵庫が使える!



エネシフト(以下、本製品)は、電力線の自動切り替え器です。戸建て住宅へご採用の場合、接続する電源の構成は、以下を推奨しております。

優先①電力会社、優先②屋外電源、優先③設備機器自立

非常時の電力安定性については、接続された電源と、使用いただく電気機器に依存しています。通常時は電力会社からの電気を優先的に使用し、停電時には自動的に屋外電源入力(100Vコンセント付自動車またはインバータ発電機100V)または、太陽光発電の自立出力(100V)のいずれかが負荷回路に供給される仕組みになっています。また、停電が復旧した場合は自動的に電力会社からの電気に切り替わります。電力会社の電気、屋外電源、太陽光発電自立電源の全ての電気が供給された場合の優先順位は、①電力会社の電気、②屋外電源、③太陽光発電自立電源となっています。

※安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。